

2022 年 6 月 15 日

「高齢者に対する大腸内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の安全性の検討に関する研究」

1．研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日までの間に大阪急性期・総合医療センターで大腸内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を施行した患者さん

2．研究目的・方法

「目的」ESD 後の偶発症における臨床学的特徴を把握するため

「方法」対象患者さんの合併症に関する下記の項目 3 の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2023 年 3 月 31 日

3．研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者基礎情報：性別、年齢、ESD 施行日等
術後合併症の有無、切除検体、血液検査結果等

4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 消化器内科

研究責任者、情報管理責任者：診療主任 前川 祐樹

電話：06-6692-1201 内線：7320